

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号:C1446949-M00814-4
 製品名:ピリジン ACS 500ml

作成日 2008 年 06 月 04 日
 改訂日 2016 年 07 月 27 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製 品 名 : ピリジン ACS 500ml
 カタログ No : 1446949
 品目コード : HACH0241
 会 社 名 : 東亜ディーケーケー株式会社
 住 所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担 当 部 門 : HACH 営業部
 電 話 番 号 : 04-2957-6152
 F A X 番 号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	引火性液体 区分 2
健康有害性	急性毒性（経口） 区分 4 急性毒性（経皮） 区分 3 急性毒性（吸入：蒸気） 区分 4 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分 1A 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分 1 生殖細胞変異原性 区分外 発がん性 区分 2 生殖毒性 区分 2 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 1（呼吸器 神経系） 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 3（麻酔作用） 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分 1（肝臓 神経系 腎臓） 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分 2（血液系）
環境有害性	水生環境有害性（急性） 区分 1 水生環境有害性（長期間） 区分外

（上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。）

GHSラベル要素 絵表示



注意喚起語 危険有害性情報

危険
 引火性の高い液体及び蒸気
 皮膚に接触すると有毒
 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
 眠気又はめまいのおそれ
 発がんのおそれの疑い
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
 呼吸器、神経系の障害
 長期にわたる、又は反復ばく露による肝臓、神経系、腎臓の障害

東亜ディーケーケー(株)
SDS 番号:C1446949-M00814-4
製品名:ピリジン ACS 500ml

	長期にわたる、又は反復ばく露による血液系の障害のおそれ 水生生物に非常に強い毒性
注意書き 安全対策	使用前に取扱説明書を入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。 容器を密閉しておくこと。 容器を接地すること。アースをとること。 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器等を使用すること。 火花を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 ガスの吸入を避けること。 ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。 粉じん、ヒュームの吸入を避けること。 取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 環境への放出を避けること。 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
応急措置	飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。 皮膚又は髪に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。 直ちに医師に連絡すること。 気分が悪い時は、医師に連絡すること。 気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。 特別な処置が必要である。 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。 火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。 漏出物は回収すること。
保管	容器を密閉した状態で換気の良い場所で保管すること。 換気の良い冷所で保管すること。 施錠して保管すること。
廃棄	認可を受けた有害廃棄物処理場にて焼却処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号:C1446949-M00814-4
 製品名:ピリジン ACS 500ml

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：単一製品

化学名	ピリジン
含有量	100.0 (v/v) %
化学式又は構造式	C_5H_5N
官報公示整理番号	
化審法	5-710
安衛法	—
CAS No	110-86-1

4. 応急措置

- 眼に入った場合：直ちに15分間流水で洗い、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で15分間洗い流す。付着した衣服を脱ぎ、直ちに医師に連絡する。
- 飲み込んだ場合：無理に吐かせない。大量の水を与え、直ちに医師に連絡する。
- 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動する。必要であれば人工呼吸を行い、医師に連絡する。

5. 火災時の措置

- 燃焼性：燃焼性液体および蒸気。燃焼により有毒煙霧を発生する。蒸気は発火源へと移動し、逆火することがある。
- 消火方法：消火作業の際は、自給式呼吸器及び防護服を着用する。安全な場所に避難し、十分な距離を取ってから消火に当たる。熱ばく露により容器に圧力が蓄積することがある。
- 消火剤：アルコール泡消火剤、二酸化炭素、粉末薬品
- 使ってはならない消火剤：特になし
- 火災/爆発の危険性：燃焼性液体。炎、火花、その他の発火源へのばく露禁止。密閉容器は熱せられると爆発し、酸化剤との接触により発火するおそれがある。クロロスルホン酸、硝酸と激しく反応する。
- 有害燃焼製品：一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物の有毒煙霧

6. 漏出時の措置

- 避難対応通告：有害物質に関わる緊急時措置に適切な認定を受けた人のみにより漏出時の対応措置を講じること。
- 環境に対する注意事項：漏出すると環境を汚染する恐れがある。周囲の可燃物質およびすべての発火源・スパーク源を取り除き、蒸気バリアーシートや活性炭などの市販の可燃性液体用吸収材で覆い、煙霧の拡散を防ぐ。蒸気は発火源へと移動し、逆火することがある。熱、火花、炎により発火する。漏出物を囲み、可燃物に対する障壁を設ける。
- 回収、中和：全ての発火源を取り除く。煙霧を吸い込まない。スパークの発生しない工具を使用すること。砂などの不活性物質で漏出物を覆い、漏出物を掃き集め、都道府県知事の認可を受けた有害廃棄物処理場で焼却処分する漏出場所は石鹼溶液で除染する。または、漏出物を集め、密閉容器に入れ、地方自治体の規定に従い廃棄する。
- 避難措置：少量でも漏出した場合は漏出区域（半径15mまたは施設の緊急対応計画の指示する通り）から避難する。状況に応じて避難規模を拡大する。

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号: C1446949-M00814-4
 製品名: ピリジン ACS 500ml

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 眼、皮膚、衣服との接触を避ける。ミストや蒸気を吸い込まない。取扱い後はよく洗う。一般的な労働衛生上の規則に従うこと。
- 保管 : 熱から保護し、火花、炎、その他の発火源から隔離する。
- 燃焼性分類 : クラス IB

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : ミスト、蒸気、ダストへのばく露を最小限に抑えるために一般の換気装置を使用する。一般的な労働衛生上の規則に従うこと。
- 個人用保護装備
- 眼の保護 : ゴーグル型保護眼鏡
 - 皮膚の保護 : 使い捨てラテックス手袋、白衣
 - 呼吸器の保護 : ドラフト、局所換気装置
- 予防措置 : 眼、皮膚、衣服との接触を避ける。ミストや蒸気を吸い込まない。取扱い後は全体的によく洗う。十分な換気装置とともに使用する。熱から保護し、火花、炎、その他の発火源、酸化剤から隔離する。
- T L V : 5ppm
- P E L : 5ppm

9. 物理的及び化学的性質

- 形状 : 液体
- 色 : 無色～薄黄色
- 分子量 : 79.11
- 金属腐食性
- スチール : データなし
 - アルミニウム : データなし
- 比重/相対密度 (水=1; 空気=1) : 0.978
- 粘度 : 該当せず
- 溶解度
- 水 : 混和する
 - 酸 : データなし
 - その他 : アルコール、エーテル、石油エーテル、オイル、アセトン、ベンゼンに混和する
- 分配係数 : Log Kow=0.62-0.78
- 融点 : -42°C; -43.6°F
- 分解温度 : データなし
- 沸点 : 115°C (239°F)
- 蒸気圧 : 24hPa; 18mmHg (20°C)
- 蒸気密度 (空気=1) : 2.72
- 蒸発速度 : データなし
- 揮発性有機化合物含有量 : データなし
- 燃焼性 : 燃焼性液体および蒸気。燃焼により有毒煙霧が発生する。蒸気は発火源まで移動し、逆火することがある。
- 引火点 : 20°C; 68°F
- 方法 : 密閉式
- 燃焼限界
- 爆発下限 : 1.8%
 - 爆発上限 : 12.4%
 - 自然発火温度 : 482°C
 - 爆発性特性 : 該当せず
- 臭い : 刺激の強い臭い
- p H : 8.5 (0.2M 溶液)

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号: C1446949-M00814-4
 製品名: ピリジン ACS 500ml

酸化性特性 : 該当せず
 反応性特性 : 該当せず
 加圧気体 : 該当せず

10. 安定性及び反応性

化学的安定性 : 適切な条件下にて保管するとき安定である。
 機械的衝撃 : 報告なし
 静電放電 : 報告なし
 反応性/非共存性 : クロロスルホン酸、硝酸、発煙硫酸、硫酸、三フッ化臭素、酸化剤、ホルムアルデヒドと激しく反応するおそれあり。
 危険有害な分解生成物 : 熱分解により、窒素酸化物、一酸化炭素、二酸化炭素を発生する。
 避けるべき条件 : 熱、火花、裸火、その他発火源との接触。熱分解。

11. 有害性情報

急性毒性 : 経口ラットLD50=891mg/kg、経皮ウサギLD50=1121mg/kg、吸入ラット(4hr)LC50=14.6mg/L
 皮膚腐食性・刺激性 : 皮膚に対して少々刺激性 皮膚ウサギ 500mg/24hr=軽度
 眼に対する損傷 : 眼に対して刺激性 眼ウサギ 刺激性
 感作性 : データなし
 発がん性 : 本製品は、OSHA, IARC の発がん性物質リストに含まれない。
 特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露) : 呼吸器、神経系、麻酔作用
 特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露) : 肝臓、神経系、腎臓、血液系
 症状/作用
 経口摂取 : 中枢神経系作用、頭痛、めまい、立ちくらみ、不安や恐怖感、疲労感、消化器炎症、吐き気、嘔吐、下痢、摂食障害
 吸気ばく露 : 呼吸器炎症、経口摂取と同様の症状
 経皮吸収 : 皮膚を通して吸収される。経口摂取と同様の症状
 慢性作用 : 慢性的ばく露による皮膚炎、腎臓および肝臓損傷
 症状の悪化 : 既存の皮膚症状

12. 環境影響情報

製品環境影響情報 : ファットヘッドミノウ LC50=106mg/L/96H、繊毛虫 LC100=113.8mmole/L/24H、メキシコサラマンダー(ふ化 3-4 週間後)LC50=950mg/L/48H、ヒキガエル(ふ化 3-4 週間後)LC50=1400mg/L/48H、サカナ LC50=6.3mg/L 96hr、ファットヘッドミノウ LC50=93.8mg/L 96hr、コイ LC50=26mg/L 96hr
 成分環境影響情報 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 認可を受けた有害廃棄物処理場にて焼却処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
 汚染容器・包装 : 容器は水で 3 回すすぎ、地方自治体の指示に従って、通常の廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意

国内規制
 陸上規制情報 : 道路法に従う。
 海上規制情報 : 船舶安全法に従う。
 航空規制情報 : 航空法に従う。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C1446949-M00814-4

製品名:ピリジン ACS 500ml

国連番号 : 1 2 8 2
 品名 : Pyridine
 国連分類 : クラス 3 (引火性液体類)
 容器等級 : II
 緊急時応急措置指針番号 : 1 2 9
 輸送の特定の安全対策及び条約 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類: クラス 9 (有害性物質)、国連番号: 3 3 1 6

1 5. 適用法令

毒物及び劇物取締法 : 該当せず
 化学物質管理促進法 (P R T R) : 第 1 種指定化学物質 (法第 2 条第 2 項、施行令第 1 条別表第 1) ピリジン 政令番号: 342 100%
 労働安全衛生法 : 危険物・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号) その他の引火点 0℃以上 3 0℃未満のもの
 名称等を表示すべき危険物及び有害物 (法第 5 7 条第 1 項、施行令第 1 8 条第 1 号、第 2 号・別表第 9)
 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第 5 7 条の 2、施行令第 1 8 条の 2 第 1 号、第 2 号・別表第 9)
 ピリジン 政令番号: 467 100%
 労働基準法 : 疾病化学物質 (法第 7 5 条第 2 項、施行規則第 3 5 条別表第 1 の 2 第 4 号 1) ピリジン
 船舶安全法 : 引火性液体類 (危規則第 3 条危険物告示別表第 1) ピリジン
 航空法 : 引火性液体 (施行規則第 1 9 4 条危険物告示別表第 1) ピリジン
 道路法 : 車両の通行の制限 (施行令第 1 9 条の 1 3、(独)日本高速道路保有・債務返済機構公示第 1 2 号・別表第 2) ピリジン

1 6. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company MSDS No. M00814 Pyridine
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC-2013 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2014 および Z7253-2012

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実用性を対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS 分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH 社の GHS 分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。